



★★★★★★ 倉吉パークスクエア 5月の催し物 ピックアップ ★★★★★★

倉吉未来中心 (☎23-5390/☎47-0255)、倉吉交流プラザ (☎47-1181/☎47-1180)

倉吉未来中心 大ホール

- \* <アザレア> オープニング・コンサート  
と き: 5月13日(日) 14:00~
- 鳥取銀行プレゼンツ ビートルズ&クイーン  
ロンドン・クラシックス 1966カルテット  
と き: 6月2日(土) 13:00~15:00

倉吉未来中心 小ホール

- 第32回門脇智美ピアノグループ発表演奏会  
と き: 5月6日(日) 13:30~16:00
- まつだ小児科医院 開院20周年記念  
松野迅ヴァイオリンコンサート  
と き: 5月13日(日) 13:30~15:30
- セカンドライフを楽しく生きる そのコツを教えます  
と き: 5月14日(月) 14:00~16:00
- <アザレア> 吉田明雄ヴァイオリン・コンサート  
と き: 5月19日(土) 16:00~
- 東日本大震災被災者支援チャリティーライブ Vol.2  
と き: 5月20日(日) 13:00~20:00
- 倉吉おや子劇場 第173回例会  
「14ひきのはる・なつ・あき・ふゆ」  
と き: 5月25日(金) 18:30~19:45
- 第5回脳卒中市民公開講座  
と き: 5月27日(日) 10:00~12:00
- とっとり県民カレッジ主催講座  
未来をひらく鳥取学 第1回  
「廃棄物を資源に! ~ごみゼロ社会を作る~」  
と き: 6月2日(土) 13:30~15:30

倉吉未来中心 アトリウム

- みらいアトリウム劇場 vol.7  
ビートルズ&クイーン ロンドン・クラシックス プレ事業  
と き: 5月6日(日) 13:30~14:30
- 第8回~あなたが選ぶ!~  
うわなだ桜まつりフォトコンテスト  
と き: 5月16日(水)~20日(日)  
12:00(初日)~15:00(最終日)
- 看護フェア  
と き: 5月19日(土) 11:00~13:00

倉吉交流プラザ 視聴覚ホール

- <アザレア> オープニング・ナイト・ガラ・コンサート  
と き: 5月11日(金) 19:30~
- <アザレア> 光長真理恵ソプラノ・コンサート  
と き: 5月15日(火) 19:30~
- <アザレア> 野津美和子ソプラノ・川西悠紀テナー  
ジョイント・コンサート  
と き: 5月18日(金) 19:30~

- <アザレア> 眞家利恵ヴァイオリン・ピアノ・コンサート  
と き: 5月20日(日) 14:00~
- <アザレア> 西岡千秋バリトン・コンサート  
と き: 5月22日(火) 19:30~
- <アザレア> 小椋順二ホルン・コンサート  
と き: 5月23日(水) 19:30~
- <アザレア> 鶴崎千晴メゾソプラノ・コンサート  
と き: 5月24日(木) 19:30~
- <アザレア> 中野隆尺八・コンサート  
と き: 5月27日(日) 19:30~
- <アザレア> 森田麗子アルト・コンサート  
と き: 5月29日(火) 19:30~
- <アザレア> 佐々木道也Singing Clarinetコンサート  
と き: 5月30日(水) 19:30~
- <アザレア> 鳥取雅友会雅楽演奏会  
と き: 5月31日(木) 19:30~
- <アザレア> 小倉知子ソプラノ・コンサート  
と き: 6月1日(金) 19:30~
- <アザレア> ミニ・リサイタル・リレーコンサート  
と き: 6月3日(日) 11:00~

倉吉交流プラザ ボランティア交流室

- 行政書士無料相談会  
と き: 5月20日(日) 10:00~15:00

ふれあい広場

- フリーマーケット「くらよし大市」  
と き: 5月27日(日) 9:00~12:00

食彩館

- 食彩館プチグル通りライブ  
と き: 5月27日(日) 11:00~12:00

展覧会・展示会

《百花堂》 ■ 田中廣子 油絵と板画の  
ラポ展 3日~8日 ■ 日本画 あじさい  
の会展 11日~16日 ■ 「ともに描いた  
仲間」展 18日~23日 ■ 関合ワークセン  
ターせと備前焼展 25日~30日

《リフレプラザ倉吉》 ■ さくら工房展 15  
日~30日 ■ 企画展・松田龍太郎写真  
展 6月1日~13日





## 市立図書館

倉吉市立図書館 ☎ 47-1183 / FAX 47-1180  
せきがね図書館 ☎ / FAX 45-2523

### 今月のオススメ本

#### 「玉村警部補の災難」 海堂 尊 / 著 (宝島社)

番組収録中、タレントが殺された。密室での犯罪が加納と玉村を待ち受ける。「チーム・パチスタ」シリーズの加納警視正と玉村警部補が難事件に挑む。4篇を掲載。



#### 「13歳からの道徳教科書」 道徳教育をすすめる有識者の会 / 編 (育鵬社)

道徳教育の一つの道は、「美しい」と感じるような話を子どもたちに伝えること。偉人が、名作が、教えてくれる「大切なこと」全37話を収録。

#### 「ダメ犬ジャックは今日もごきげん」 パトリシア・フィニー / 作 (徳間書店)

ニホンアシの飼い主から「あんぱんたん！」っていわれても、いい意味だと思っている、気のいい大型犬のジャック。ある日、隣にかわいいメス犬が引っ越してきて…。



#### 「ようちえんいやや」 長谷川 義史 / 作・絵 (童心社)

今日もだれかが泣いている。「ようちえんいくのいややー！」なんていやなのかな…。理由はいろいろ。でもね、本当は…。ようちえんが大好きになる一冊。

5月の開館日 カレンダー	日	月	火	水	木	金	土
1, 7, 14, 21, 28日は休館日 31日は資料整理休館日			1	2	3	4	5
○おはなしかい(14:00~) ☎	6	7	8	9	10	11	12
◇あかちゃんのおはなしかい(11:00~) ☎	13	14	15	16	17	18	19
□むかし話をきく会(14:00~) ☎	20	21	22	23	24	25	26
△おはなしかい(10:30~) ☎	27	28	29	30	31		

## 倉吉博物館

☎ 22-4409 / FAX 22-4415

### 特別展「片岡鶴太郎展—<sup>つやばき</sup>艶葉樹—」開催中

俳優としても活躍している片岡鶴太郎さんの墨彩画展を開催しています。倉吉市の木でもある「ツバキ」は片岡さんにとって、絵を描くきっかけとなった大好きなモチーフです。今展では、ツバキを描いた作品を中心に展示しています。



【椿に金魚】

画像提供：近代映画社

#### 会 期

5月13日(日)まで

#### 開館時間

午前9時～午後5時  
(入館は午後4時30分まで)

#### 入館料

一般900円 / 高校・大学生600円 / 70歳以上と20人以上の団体は700円 / 中学生以下は無料 / 障害者手帳などを持っている人は当日料金の半額 (介助者1人無料)

### 自然ウォッチング③「野いちごを探そう」

国道313号沿いの犬狹峠近くでは、浅井溪谷の案内板が目にとまります。今年の野いちご探しは、この浅井溪谷で行います。どんな種類や味の野いちごがあるのでしょうか。どうぞご参加ください。



#### と き

6月2日(土)午前9時～ 【エビガライチゴ】

ところ：浅井溪谷(関金町山口)

集合場所：国道313号関金駐車場(関金町関金宿)

参加費：無料(申込不要)

### 今月の休館日のお知らせ

5月7日(月)、14日(月)、21日(月)、28日(月)

# 今、自分たちにできること

倉吉アマチュアバンドネットワーク

会長 住吉裕志さん

東日本大震災被災者支援チャリティーライブ実行委員会

実行委員長 竹田健一さん

来る5月20日(日)、倉吉未来中心小ホールで、主に鳥取県中部地域で活動するアマチュア音楽愛好者が集まって東日本大震災の被災者支援チャリティーライブを開催します。

今回は、このライブを主催する倉吉アマチュアバンドネットワークのお二人にその思いを聞きました。



住吉 裕志さん

竹田 健一さん

倉吉市には、昭和40年代ごろから、地元で活動するアマチュアの音楽愛好者が集い、自らの活動の場としてイベントを自主的に作り上げるなどの取り組みが根付いています。

「こうした過去の経緯を受け継ぎながら、地域の音楽愛好家が住み慣れた土地で、より充実した音楽活動や世代間交流、そしてプロの演奏家を招致するイベントの企画などができるようにしたい」と、県中部で音楽活動を行っている住吉さんや竹田さんなど、アマチュアの音楽愛好家の有志が集い、昨年3月に「倉吉アマチュアバンド

ネットワーク」を文化活動団体として発足させました。

「まだ未結成して1年。いろいろと試行錯誤しながらネットワークの輪を広げ、活動の場を増やしたり、観に来る人にも満足してもらえそうなイベントをやっていたら」と、会長を務める住吉さんは熱く語りました。

倉吉アマチュアバンドネットワークでは、東日本大震災で甚大な被害を受けた被災地の一助になればと、昨年4月に「東日本大震災被災者支援チャリティーライブ」を倉吉未来中心で開催しました。中部で活動する20組近いグループがこのイベントに参加し、来場者や出演者からの募金を義援金として被災地に送りました。

そして、このたび2回目となるチャリティーライブの開催が決定したのです。企画を提案した実行委員長の竹田さんにその思いを聞きました。

「震災から1年が経過した現在でも、被災地ではまだまだ原発事故に伴う避難地域からの帰還や、がれき処理など多くの課題が残っています。このことを忘れてはならないと、2回目のチャリティーライブを提案しました。今回は、単なるライブイベントではなく、防



▲震災直後に行われたチャリティーライブ(昨年4月26日撮影)

災啓発の意味も込めて、実際に被災地で救助活動にあたった倉吉消防署職員に、この震災を教訓として、私たちが今後どのような備えをしなければならぬかなどについて、講演してもらおう時間も設けています」

「情報社会の発達に伴い、自己表現の機会は広がってはいるものの、やはり活動の場に溢れている都会などに比べると、地方はなかなか個々での活動が難しいのが実情です。ネットワークという組織作りをすることで、そこに参加する音楽愛好家それぞれが、自分たちの住む地域でいきいきと文化活動ができるようにしたい、地域の活性化に繋がりたい」と、自分たちの生活の質をより向上させたいという思いが感じられました。

また、「長期的・継続的な被災地への支援を」という個々の思い

は、「イベント」という形となって、より多くの人に参加してもらおうとができます。

これまで、阪神大震災、新潟県沖中越地震などでも同様にチャリティーライブを行ってきた中部のアマチュア音楽愛好者たちの、「今、自分たちが被災地のためにできることはこれしかない」という言葉に、改めて地域活動を通じて結ばれた強い「絆」を感じました。

平成24年度の施政方針を掲載するにあたり、「ほくの話だけじゃ、つまらないでしょ」という市長の一声で急ぎよ決まった、市長と新任職員の対談。突然集められたにもかわらず、堂々と抱負を語る5人のニューフェイスは、頼もしい限りでした。中には、古参の職員にとって耳の痛い話もありましたが、勇気を出して(?)、そのまま掲載しました。市役所に新しい風が吹ききつかけとなるでしょうし、市報も、もっと行政の顔が見える、腹を割った広報紙に変身するチャンスをもたらったと思います(Y・T)

●倉吉市の人口(基本台帳)

23,673人(-78) 男  
26,407人(-59) 女  
50,080人(-137) 計  
20,421世帯(-31)

●外国人登録者数

69人(-1) 男  
167人(±0) 女  
236人(-1) 計  
199世帯(±0)

(H24.3.31現在)

